全ては生徒のために
笑顔あふれる夜間中学校

昨年４月、埼玉県で初となる公立夜間中学が川口市立芝西中学校陽春分校として開校しました。旧県陽高校の「陽春会館」を活用し現在63人の生徒が学んでいます。開校から間もなく１年を迎える２月20日に日本共産党川口市議団が学校を訪問し、現状や今後の取り組み、生徒の学びの様子を視察をしてきました。生徒は10代～80代、国籍も日本含め、中国、トルコ、韓国 、ベトナムなど14カ国の生徒が会し、トラブル等もなく真剣に学んでいるそうです。

市民・県民の学ぶ意欲に応え、誰もが通える夜間中学を開設のコンセプトに、中学校の教育課程を個人の状況に合わせてカリキュラムをつくり、外国籍の方で日本語の習得ができていない生徒には日本語教室を、数学は１対１の個別対応もして学習を進めているとのことでした。学校としての取り組みも、校外学習や自然教室、芝西中学校本校の生徒と一緒の体育祭や合唱コンクール、餅つきや書初め、豆まき等の学校行事や季節の行事も実施して生徒の笑顔があふれる様子もお聞きすることができました。数学は習熟度別にクラスに分かれ、３年生の社会では資料を基に「日本国憲法」を真剣に学習していました。一方で、入学したものの家族のある女性が家庭の事情で通学できずに辞めてしまうなど、誰でも通える夜間中学にするには課題もあるとのことです。

国では学齢期の不登校生徒も夜間中学に通うことができるよう求めていますが、そのためには日中の時間も授業ができる２部制にする必要もあります。また、生徒の個別の学習に対応するための教員の確保も必要です。埼玉県からは教員９名、非常勤６名、川口市として日本語支援員２名、養護教諭１名や学校事務、校務員を配置しています。教員任せではなく、学校が生徒の学びにしっかりと応えていける体制も求めていかなくてはいけません。今後、夜間中学校は旧芝園小学校の敷地に新しい校舎を建設し移転する予定です。これからも夜間中学が誰でも学べる学校となるよう日本共産党市議団も引き続き求めていきます。

新川口
2020年３月１日号　No.1549
日本共産党川口市議会議員団
川口市前川 2-28-10
TEL.267-8411　FAX.261-3528

市議会３月定例会

一般質問の傍聴にお出でください。
３月議会の一般質問は３月６日（金）～12日（木）まで行われます。

３月６日（金）15時～ **金子 ゆきひろ議員** 一般質問	１．市民の生活・営業を応援する川口市に ２．水道事業について ３．ジェンダー平等社会にむけて
３月11日（水）10時～ **矢野 ゆきこ議員** 一般質問	１．豪雨災害に強いまちづくりを ２．高齢者が住み続けられるまちに ３．羽田空港への新飛行経路の運用開始について

３月16日（月）・17日（火）
常任委員会（総務・福祉保健）

３月18日（水）・19日（木）
常任委員会（環境経済文教・建設消防）

３月の無料法律相談

◉日時　３月10日（火）18時30分～
◉会場　日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

相談を希望する方は、事前に各地域の共産党市議、または、
日本共産党埼玉南部地区委員会事務所までご連絡下さい。

昨年末より相談者が増加しています。事前にご予約をお願い致します。

主催：日本共産党川口市議会議員団
川口市前川２-28-10　電話　048-267-8411